

## 令和2年度5月補正予算の概要

(単位：千円、%)

区 分	補正前予算額	補正額	補正後予算額	増減率	備考
一般会計	23,120,000	5,768,765	28,888,765	25.0	
特別会計（補正予算なし）	12,650,802	—	12,650,802	—	
一般・特別会計 計	35,770,802	5,768,765	41,539,567	16.1	

### 1. 予算編成の考え方 【補正総額5,768,765千円】

#### 一般会計

【5,768,765千円】

新型コロナウイルス感染症対策のため、市民・市内事業者に対し迅速な支援を行うための事業を予算化

学校再開に向け、児童・生徒が安心して学校生活を送るための事業費を計上

新型コロナウイルス感染症対策として市独自の事業を予算化



- ・特別定額給付金給付事業
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業
- ・小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業
- ・塩竈市妊産婦タクシー助成券交付事業

#### ◎ 新型コロナウイルス感染症対策のため、市民・市内事業者に対し支援を行うための予算

【補正額 5,738,581千円】

- 特別定額給付金給付事業、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業の3事業

#### ◎ 学校再開に向け、児童・生徒が安心して学校生活を送るための予算【補正額 8,420千円】

- 小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業

#### ◎ 市独自の感染症対策を行うための予算【補正額 21,764千円】

- 新型コロナウイルス感染症対策事業、塩竈市妊産婦タクシー助成券交付事業

## 2. 主な事業(会計別)

(単位:千円)

### 【 一般会計 】

補正額 5,768,765千円

### 【 国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に伴う事業 】

・・・ 補正額 5,747,001 千円

- ① 特別定額給付金給付事業 (総務課) 5,439,332 市民に一律 10 万円の給付
  - ・家計への支援を行うために、市内在住者全員に一律 10 万円の給付を行う。
  - ・給付事業費及び給付にかかる事務費について、国庫補助金(補助率 10/10)が充当される。
  
- ② 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 (保険年金課) 66,249 対象児童 1 人につき 1 万円の支給
  - ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援する観点から、平成 16 年 4 月 2 日から令和 2 年 3 月 31 日までに生まれた子のいる児童手当の受給世帯(0 歳～中学生に加え新高校 1 年生のいる世帯)に対し、対象児童 1 人につき 1 万円の支給を行う。
  - ・支給事業費及び支給にかかる事務費について、国庫補助金(補助率 10/10)が充当される。
  
- ③ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業 (商工港湾課) 233,000  
休業要請協力事業者へ 30 万円を支給
  - ・宮城県による休業要請や協力依頼に応じて、4 月 25 日から 5 月 6 日までの間、施設の使用停止又は営業時間の短縮に全面的に協力された中小の事業者へ協力金を支給する。
  - ・1 事業者当たり 30 万円を支給する(県 20 万円、市 10 万円)。
  
- ④ 小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業 (教育総務課) 8,420  
児童生徒及び教職員へのマスク配布等
  - ・小中学校での感染予防、衛生環境の向上を図るため、児童生徒及び教職員への布製マスクの配布や消毒液、非接触型体温計等の保健衛生用品を整備する。
  - ・購入費について、国庫補助金(補助率 1/2)が充当される。

### 【 市独自で行う新型コロナウイルス感染症対策事業 】

・・・ 補正額 21,764 千円

- ① 新型コロナウイルス感染症対策事業 (総務課) 18,632 会計年度任用職員の雇用
  - ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、企業の内定取り消しや、離職を余儀なくされた市民の方々への雇用対策として、会計年度任用職員制度を活用し、就業機会を確保する。
  - ・新型コロナウイルス感染症対策にかかる業務及び市の各種事業等における業務のため 10 名を雇用する。
  
- ② 塩竈市妊産婦タクシー助成券交付事業 (健康推進課) 3,132 妊産婦 1 人に 1 万円の助成券を交付
  - ・市内在住の妊産婦に対し、健診等の交通手段としてタクシー利用助成券(500 円券 20 枚綴り)を交付する。